

あいら



▶トピックス…
タケノコ技術向上へ研さん図る 他



タケノコ技術向上へ 研さん図る



品評会でタケノコを審査する審査員たち

早掘りタケノコの生産方法や出荷技術の向上を図ろうと、始良・伊佐地域森林・林業活性化センターは2月27日、蒲生町の蒲生ふれあいセンターでタケノコ生産研修会と品評会を開き、始良、伊佐管内のタケノコ生産者、約70人が出席しました。

研修会では、親竹の管理や伐竹など、竹林管理や収穫技術などについて行われ、出席者は熱心に耳を傾けていました。

また、同会場では出荷技術の向上と生産量の拡大を目的としたタケノコ品評会も行われ、始良・伊佐地区から選りすぐりの14点が出品されました。

形状や切り口、皮など10項目について審査が行われた結果、蒲生町の瀬之口嘉彦さんが最優秀賞に決定しました。

この後、平成23年度県林業技術協会の特用林産物の産地づくりの部で最優秀賞を受賞した薩摩川内市の竹林で現地研修も行われました。

手作り宅配で友愛 訪問

J Aあいら女性部牧園地区は3月5日、牧園町居住の84歳以上の高齢者を対象にお弁当の宅配をする「友愛訪問」を行いました。

活動に参加したのは、同女性部会員10人で、同町の婦人の家改善センターで手作りした赤飯とふくれ菓子50人分を携え「お元気ですか。今年も来ました」と声を掛けながら、訪問しました。

ボランティア活動の一環として行っている「友愛訪問」は、同女性部で25年以上続いている活動で、訪問を楽しみにしているお年寄りも多く、活動に参加している会員たちも「訪問先の元気なお年寄りの顔を見るのが楽しみ。今後も続けていきたい」と話していました。



お弁当の宅配に喜ぶお年寄り

ブランド確立など 活動方針を決定



ブランド確立へ向けた議案が承認された総会

湧水町茶業振興会（森山俊裕会長）は2月2日、湧水町のいきいきセンターで平成23年度の定期総会を開催し、会員など関係者約30人が出席しました。

総会では、平成24年度の活動方針に茶の品質管理の強化や湧水茶のブランド確立へ向けての取り組みなどが盛り込まれた7議案が承認されました。

総会終了後は、農業開発総合センター企画調整部普及情報課の深水裕信氏による「今後の茶業に求められること」と題した講演も行われました。

平成24年度の活動 計画など策定

J Aあいら女性部では3月5日、隼人町のJ Aあいら本所で文化発表会の改善方法や平成24年度活動計画について会を開催し、役員や職員など16人が出席しました。

久徳みつえ部長が2月18日に開催された女性部活動発表会を振り返り「会場は大入り満員で立ち見が出るなど、楽しい発表会が開催されました。さらに良いものにするため、活発な意見を出しましょう」と挨拶しました。

会では、活動発表会の入場券の販売や取組方法などが話し合われたほか、平成24年度の活動計画についての取り決めが行われました。



今後の活動に向けて話し合われた合同会

平成24年度事業計 画予算などを承認



荒茶の部団体褒賞を受賞した溝辺支部

始良・伊佐地区茶業振興会主催の総会と振興大会が2月24日、溝辺町のかごしま空港ホテルであり、J Aや茶業農家など約70人が出席しました。

総会では、平成24年度の予算や収支などが盛り込まれた2議案が承認されました。

この後行われた振興大会では、平成23年度の荒茶や茶園品評会の表彰が行われたほか、農作業の事故防止へ向けた研修などが行われました。

おもな表彰者は次の通り

- 茶業功労者
 - 谷山 勇(国分) 有村正己(溝辺)
 - 高田正常(溝辺)
- 荒茶品評会
 - 最優秀賞：鹿児島県始良・伊佐地域振興局長賞：(南みそへ)五光(溝辺)
 - 優秀賞：末重良規(溝辺)・清水 堅牧(園)・有村博志(溝辺)・福永博明(溝辺)
 - 団体褒賞：霧島市茶業振興会 溝辺支部
- 茶園品評会
 - 成木の部
 - 最優秀賞：邊田孝一(牧園)
 - 優秀賞：中園真一(霧島)・有村博志(溝辺)・堀ノ内 斉(牧園)
 - 幼木2年生の部
 - 最優秀賞：福永安広(溝辺)・福永洋一(溝辺)
 - 幼木1年生の部
 - 最優秀賞：邊田孝一(牧園)
- 団体褒賞：霧島市茶業振興会 牧園支部

春季畜産共進会 はじまる

春季畜産共進会が隼人地区を皮切りに3月21日から開催されました。春季畜産共進会は管内12の会場で8日間にわたって行われ、出品牛の姿勢や体高、体積などの項目によって審査されました。

各会場の上位入賞牛は、4月20日に隼人町の始良中央家畜市場で行われる郡春季畜産共進会に出場することとなります。



審査される出品牛(隼人地区春季畜産共進会会場の始良中央家畜市場)

コンペで結束を 図る



スタート前には、雨もあがり芝生の上で記念撮影もできました。

良質茶へ向けて技術の向上と茶業農家の親睦を図ろうと3月9日、溝辺町の溝辺カントリークラブで「伸びゆくあいら茶ゴルフコンペ」が行われ、茶業農家やメーカー関係者など41人が参加しました。

開会式では、JAあいらの黒葛原富夫常務が「お茶農家はこれから忙しくなりますが、一番茶が成功するよう皆で力を合わせて頑張ってください」と茶業農家の力の結集を訴え、激励しました。

ゴルフがスタートする10時には、朝方の雨もあがり絶好のゴルフ日和となり、11組がインとアウトに分かれスタートしました。

どくろくまで した

JAあいら役職員の定年退職者辞令交付式が3月30日、霧島市の国分荘で行われ11人の定年退職者に辞令が交付されました。式では、辞令が手渡された後、樋脇建治組合長より定年退職者個々の経歴と尽力に対してねぎらいの言葉が掛けられました。

これに対し定年退職者を代表して高山和美さんが「今まで組合員や地域住民の方に支えられてきました。今後はひとりの組合員、OBとして頑張っていくつもりです」とあいさつしました。

11人の定年退職者のみなさん、永い間ありがとうございました。そして、これからもよろしくお願いします。



辞令交付後の記念撮影
(前列と後列左より2・3番目が定年退職者)

組合員資格等の確認について

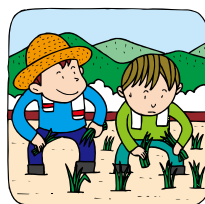
組合員資格等のご確認をお願いします。

JAあいらでは定期的に組合員資格について確認をさせていただいております。左記に該当する方は、「組合員資格等の変更手続き」が必要となります。誠にお手数ですが最寄りの支店・支所窓口にてお手続きいただきます様、お願い申し上げます。

- 1 正組合員の方で、離農された、もしくは一年間に農業に従事する日が90日に満たなくなった個人の方。
- 2 正・准組合員の方でお住まいが変わられた方。
- 3 正・准組合員の方で結婚等によりお名前が変わられた方。

資格要件

- 正組合員
 - ・ 10アール以上の土地を耕作する個人、もしくは1年のうち90日以上農業に従事する個人で、住所等がJAあいら管内にあること。
 - ・ 農業を営む法人であり、事務所又は経営地がJAあいら管内にあること。
- 准組合員
 - ・ JAあいら管内に住所を有する個人で、この組合の事業を利用する事が適当と認められるもの。
 - ・ 農業協同組合、農事組合法人、農用地利用改善事業を行う団体等。



※右記要件を満たす場合においても加入出来ない場合も御座います。その他要件及び詳しい内容等につきましてはお近くのJA窓口にてご確認下さい。